

**種類別明細書(増加資産・全資産用)の記載例**

1 初めて申告される方は、全資産を記入し、前年度以前に申告されている方は、令和6年1月1日までに新たに取得した資産を記入してください。また、他区や他市町村にある事業所から移転してきた資産、申告がもれていた資産について、記入してください。

2 この明細書はそのまま機械で処理しますので、もれがないよう丁寧に記入してください。

**先端設備の記載例**

行番号	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	減価償却率	価額	課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要
				年	月								
01	00	〇〇コンプレッサー	1	04	02	2,600,000	10					申告もれ	申告もれ 先年度取得特例
02	01	〇〇梱包機	1	05	03	8,500,000	10						

**種類別明細書(増加資産・全資産用)**

種類ごとに用紙を替えて、該当資産番号に〇印をつけてください。

令和 6 年度		整理番号										1	2	3	4	5	6	所有者名		2枚目	第二十六号様式別表一
02		記入の必要はありません。										構築物	機械・装置	船舶	航空機	車両	工具・備品	静岡 株式会社		2枚目	
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額			耐用年数	減価償却率	価額	課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要					
					年	月	千円	百円	十円												
01		00	エアコン	1	05	05	250	000	06						1-2 3-4						
			自動販売機	2	06	06	1,354	000	05						1-2 3-4	申告もれ					
03		02	複写機	1	05	05	1,180	000	05						1-2 3-4	〇〇市から移動					
04		03	パソコン	1	04	01	200	000	04						1-2 3-4						
05		04													1-2 3-4						
06		05													1-2 3-4						
07		06													1-2 3-4						
08		07													1-2 3-4						
09		09													1-2 3-4						
10		10													1-2 3-4						
11		11													1-2 3-4						
12		11													1-2 3-4						
13		12													1-2 3-4						
14		13													1-2 3-4						
15		14													1-2 3-4						
16		15													1-2 3-4						
17		16													1-2 3-4						
18		17													1-2 3-4						
19		18													1-2 3-4						
20		19													1-2 3-4						
小計				4			2,984	000							1-2 3-4	1新品取得 2中古品取得 3移動による受入れ 4その他					

20文字の範囲内で正確に記入してください。(漢字の入力も可能です。)

※大型特殊自動車の場合は車両ナンバーも記入してください。

資産を実際に取得した年号に〇をつけ、年月を記入してください。  
↓  
年号 昭和...3  
平成...4  
令和...5  
※昭和に取得した資産の場合、4・5を二重線で消し、3を記入してください。

記入の必要はありません。

償却資産を取得するために支払った金額(購入手数料、運搬費、関税、保険料等を含む。)を記入してください。  
※消費税は、税込経理方式を選択の場合、消費税を含んだ金額を記入してください。  
※圧縮記帳は地方税法では認められていませんので、圧縮前の取得価格を記入してください。(「申告の手引」6ページをご覧ください。)

該当する資産の種類番号に〇をつけてください。  
※種類ごと用紙を替えてください。

氏名または名称を記入してください。

該当する増加事由の番号に〇をつけてください。  
1...新品取得  
2...中古品取得  
3...移動による受入れ  
4...その他(摘要欄に事由を記入してください)

※3及び4に該当する資産の内、耐用年数の改正対象資産である場合、摘要欄に改正前の旧耐用年数を記入してください。  
※移動による増加の場合、必ず摘要欄に移動の旨を記入してください。

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に掲げる耐用年数を記入してください。  
短縮耐用年数、中古資産の耐用年数を採用している場合は、その耐用年数を記入しその旨を摘要欄に記入してください。

※申告もれの資産については、摘要欄に「申告もれ」と明記してください。